

セキュリティレベル向上へのヒント

ハイテクノロジー・コミュニケーションズ
株式会社

基本的な認識

セキュリティ統制は、

セキュリティ技術を駆使したシステム

だけでは達成できない。

知識 と 意識

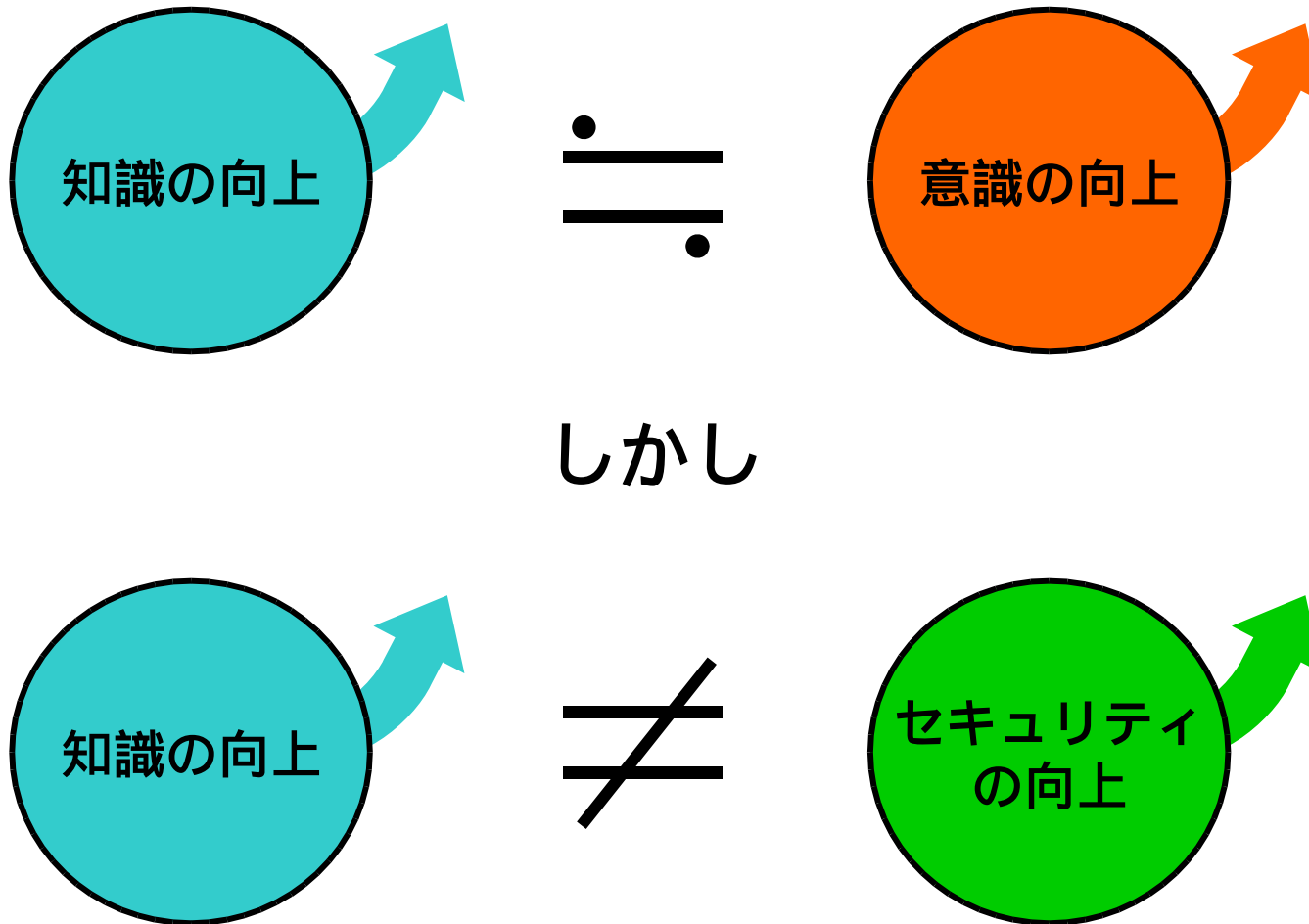
モラル と モラル

を維持し、向上させるための

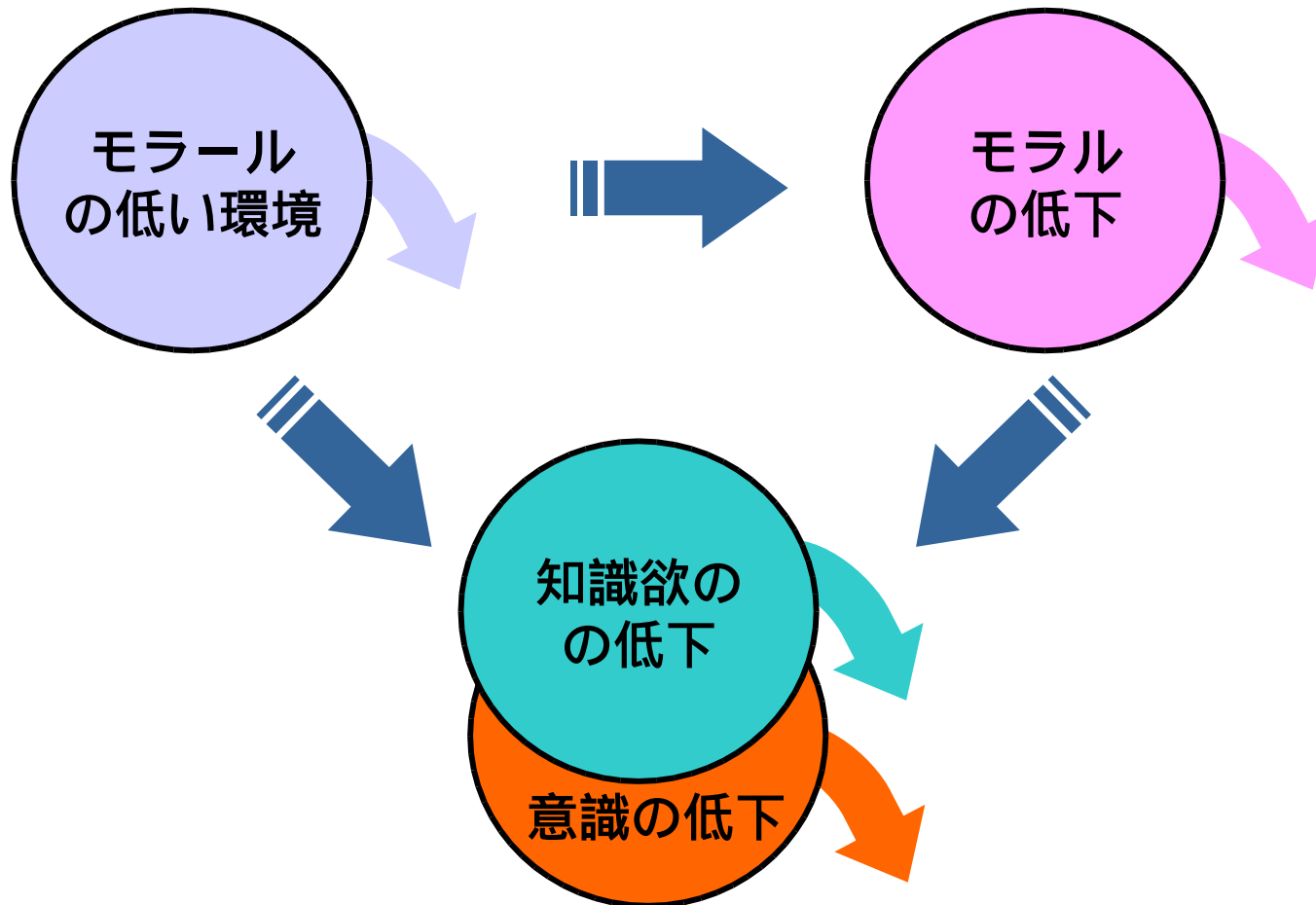
人と組織のしくみ

が必要になる。

知識と意識の関係



モラールとモラルの関係



もう一つの認識

- イタリアの社会学者、
フランチェスコ・アルベローニのことば
- 百匹目のサルとサッカー
- 春風亭柳昇師匠のことば

人と組織のしくみで考えるべきこと (1)

組織を作ればセキュリティ統制は機能するか

- 組織の目的は、全員に共有されているか
- 経営者、セキュリティ管理者、部門長、社員の役割は、
明確に定義されているか
- 組織間の牽制機能は、適切に働いているか

人と組織のしくみで考えるべきこと (2)

セキュリティ統制の目的は定義されているか

- 何を守るのか
- なぜ守るのか
- 守ることの利点は何か

人と組織のしくみで考えるべきこと (3)

誰の、知識と意識、モラルとモラールを、
維持・向上させるのか

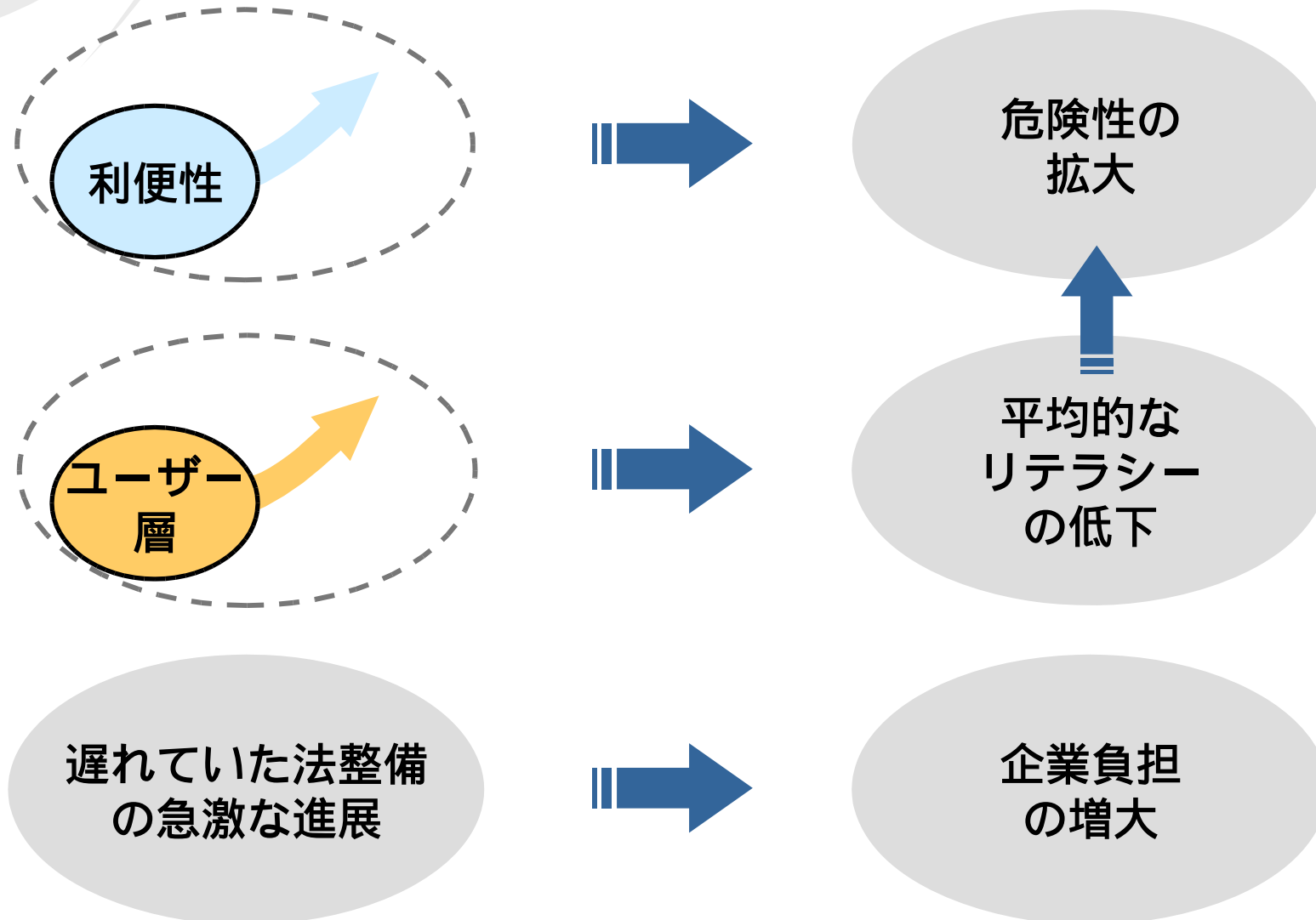
- 経営者
- 情報システム管理者
- 部門長
- 社員
- 出向社員
- 派遣社員

人と組織のしくみで考えるべきこと (4)

人や組織のしくみがするべきこと何か

- 自社や他社の、過去のセキュリティ事故の分析
- セキュリティ関連の最新情報の把握と、それらへの対策の決定
- セキュリティ関連マニュアルの整備と継続的な更新
- セキュリティ関連セミナーあるいは教育・啓発の継続
- 全社のセキュリティレベルの常時監査

10年前と今と何が違うのか



10年前と今も変わらないこと

- セキュリティポリシーを守っても評価されない
- 職場環境整備が不十分
- 「家庭人の意識」と「企業人の意識」のギャップ